

博物館資料論

(解答はすべて解答用紙に記入し、この問題用紙に記入しないこと。)

1. 博物館は受け入れた資料をどのようにして分類するのか。人文系や自然系の博物館のいずれかを事例にして、資料の分類について具体的に述べなさい。あわせて、その長所や短所についても述べなさい(400字以内)。(25点)
2. 博物館の一次資料を別名では何と言うかを記した上で、一次資料が重要である理由を3点以上挙げて、500字以内で説明しなさい。(25点)
3. 下記の①～⑦から5つの用語を選び、それぞれの意味や定義を簡潔な文書にまとめて説明しなさい。(各5点)(6つ以上選んで解答した時はすべて0点とする。)
 - ① 裏打ち
 - ② 鑑定
 - ③ 乾燥標本
 - ④ 産業遺跡
 - ⑤ 燻蒸
 - ⑥ 新収蔵資料
 - ⑦ ならし室
4. 次の文章の①～⑤の()に該当する用語を。下のア～ウの中からそれぞれ選択しなさい。解答欄にはその記号を記しなさい。(各5点)

この勧告は加盟各国に、ミュージアムと(①)の保護と振興の重要性を喚起し、遺産の保存と保護、文化の(②)の保護と振興、科学的知識の伝達、教育政策、生涯学習と社会の団結、また創造産業や観光経済を通して、ミュージアムと(①)が持続可能な発展のパートナーであることを確認する。

当勧告において、コレクションという語は「有形及び無形の、過去と現在における（ ③ ）や文化財の集合体」と定義される。

遺産の保護は、資料の所得や収蔵品（ ④ ）に関する活動によって構成され、リスク分析と危機管理や緊急対策の開発を含む。これはコレクションの（ ⑤ ）の確保や、予防的保存や補修保存、修復などを含み、コレクションが活用時も収蔵時も完全な状態で保たれるように保証するものである。

（2015年 ユネスコ勧告『ミュージアムと収蔵品の保存活用、その多様性と社会における役割に関する勧告』より）

- | | | | |
|---|---------|-----------|---------|
| ① | ア. 地域文化 | イ. コレクション | ウ. 伝統芸能 |
| ② | ア. 多様性 | イ. 特殊性 | ウ. 保守性 |
| ③ | ア. 資料群 | イ. 自然材 | ウ. 文書類 |
| ④ | ア. 活用 | イ. 購入 | ウ. 管理 |
| ⑤ | ア. 耐久性 | イ. 安全性 | ウ. 利便性 |